

3類型	農林水産物	通巻番号	10-28-006
地域資源名	沖縄島野菜、シーワサー、マンガ、パイン、八重山ミナー、沖縄の塩、沖縄黒糖、ハーブ、等	認定日	平成29年2月3日
地域	沖縄県石垣市、沖縄県那覇市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：地域資源を活用した、「新・琉球菓子」の開発販売事業

会社名：有限会社宮城菓子店

所在地：沖縄県石垣市字石垣727-1

連絡先：TEL：0980-84-1747

HP：<http://miyagikasiten.com>

事業概要(新たな活用の視点)

・沖縄の伝統焼き菓子の「ちんすこう」は、もともと花形をしていた。同じく「くんぺん」は、昔から1種類のフレーバーが続いてきた。この2品に弊社オリジナルの付加価値を加え、「新 琉球菓子」として開発する。また、新たに開発する八重山みんさーまんじゅう(仮称)は、最新鋭の機械でみんさー柄を立体的に象り付加価値をつける。



石垣の塩ちんすこう

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・ちんすこうは、同時に「レアちんすこう」も開発する。「くんぺん」は三重包餡の全く新しいフレーバーを開発し、伝統行事時に消費されるだけに終わらない、新たな市場を開拓できる商品になる。

・「八重山みんさーまんじゅう」の「五四(いつよ)」の柄は、表面に凹凸をつけて表現することにより高級感を出し、ギフト市場を狙った商品にする。

◆市場性

・観光客や県民から、離島に来て、「そこでしか手に入らないお土産が無い」との声がある一方で、本土のデパートなどでギフトとして全国の消費者に親しまれている商品は無く、工場の拡大と最新鋭設備導入による付加価値の高い商品の量産化で「沖縄(八重山)といえばコレ」といった定番商品に育てていく。

◆販路

・自社直営店 → WEB販売 → 空港売店 → 県内観光施設 → 土産品店 → 県外デパートの順に開拓していく。



くんぺん

地域資源における関係事業者との連携

・石垣島のリゾートウエディング企業と連携し、引出物として活用してもらう。



お菓子のマルシェ(石垣市美崎町)]